



2015 春季生活闘争ニュース

2015. 3. 10

2号

編集：連合北海道組織労働局

3. 9全道総決起集会に1400人が結集

連合北海道は、3月9日(月)18:00より、札幌市民ホールにて、2015 春季生活闘争・第18回統一自治体選挙闘争 勝利!! 3. 9全道総決起集会を開催し、1400人超の組合員と60名を超える各級議員候補予定者が参加した。

主催者の連合北海道 工藤会長から「本日の集会は2015 春季生活闘争と知事・札幌市長選を頂点とする統一自治体選挙闘争勝利に向けての意思統一の場である。2015 春季生活闘争は、組織労働者の賃上げの成果を、すべての働く者に波及させ、社会全体の底上げ・底支えを実現する闘いである。掲げた要求に確信を持って、労働組合が社会から与えられた使命を自覚し、粘り強い交渉を展開することを、この場で誓い合おう。統一自治体選挙闘争は極めて短い期間の戦いだが、『佐藤のりゆき』知事候補予定者、『秋元克広』札幌市長候補予定者、さらに連合推薦の各級議員全員の完勝に向けて、一丸となって、組織の総力を挙げ取り組む。」との挨拶があった。



工藤会長の主催者あいさつ



出村事務局長からの提起

続いて出村事務局長より「われわれは月例賃金の引き上げにこだわる闘争方針を確立してきた。第1のヤマ場16日(月)から20日(金)、第2のヤマ場23日(月)から31日(火)を配置して交渉を展開し、地場中小への相場形成に向けて取り組もう。」と方針が提起された。続いて、産別を代表し、UAゼンセン コープさっぽろ労働組合 飯田はるみさんと、JAM北海道 オーエスマシナリー労働組合 渋谷 亨さんのお二人から今春闘に臨む力強い決意表明があった。

この後、北海道知事候補予定者 佐藤のりゆき氏、札幌市長候補予定者 秋元 克広氏をはじめ、道議・市議候補予定者を紹介した。佐藤氏からは「若者が北海道から離れずに、夢をもって暮らせる北海道を作りたい。その実現に向けて、北海道の皆さんと心をつなげて一緒にスクラムを組み、私の考えるプランを推し進めましょう！」と熱い決意表明があった。

また、秋元氏からは「35年間札幌市政に携わり、札幌に住んできた自分だからこそ、伝えられる札幌の魅力がある。市民自治、人にやさしい街、経済の活性化を柱に、若い人が希望を持てる札幌の街作りを、皆さんとぜひ一緒に進めさせて下さい！」と力強い決意表明がなされた。



コープさっぽろ労組
飯田副執行委員長



JAM 北海道
渋谷執行委員長



佐藤氏と秋元氏

連合北海道青年員会の斉藤委員長が集会決議を読み上げた後、必勝を願って山上会長代行の音頭で、団結ガンバローを三唱し、閉会した。



全員で団結ガンバローを力強く三唱！